

ANCIENT LOVE STORIES

恋愛  
愛執  
家族愛

特別展

# 古代文学と伊予国

— 愛媛の文学資料 —

様々な

# 愛のカタチ

古事記  
万葉集  
古今和歌集  
伊勢物語  
大和物語  
枕草子  
源氏物語

2022 | 11<sub>[金]</sub> → 4<sub>[木]</sub> 7



愛媛県歴史文化博物館

MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE

〒797-8511 西予市宇和町卯之町4-11-2 / TEL (0894) 62-6222 / FAX (0894) 62-6161 / <http://www.i-rekihaku.ne.jp>

特別展

# 古代文学と伊予国

—愛媛の文学資料—

開館時間

午前9時～午後5時30分  
(入館は午後5時まで)

観覧料

一般(高校生以上) 400円(320円)  
65才以上・小中学生 200円(160円)

※( )は20名以上の団体料金  
※他にもお得な常設・特別共通券もあります。

休館日

2/14(月)・21(月)・28(月)  
3/8(火)・14(月)・22(火)



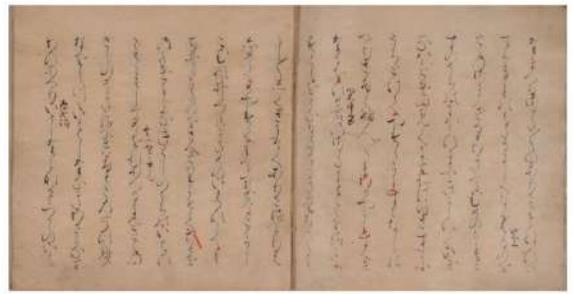
愛媛県の県名の由来「愛比売(エヒメ)」(『古事記』愛媛県立図書館蔵、江戸時代刊)

飛鳥から奈良時代の文学資料には『万葉集』の「熟田津」、「伊予湯」等、伊予国(愛媛県)に関係する記事が数多く見られます。また平安時代の『今昔物語集』等の説話文学では四国遍路のルーツとされる「四国辺地」、「大和物語」等の物語文学では藤原純友の乱等も語られています。そして、和歌文学、特に『古今和歌集』等の勅撰和歌集や百人一首の作者の中には、山部赤人、紀貫之、大江千里、能因法師、西行法師など、四国や伊予国と関係の深い人物が多く見られます。

本展では、『古事記』等に見える木梨軽皇子(きなしのかるのみこ)と妹の軽太郎皇女(かるのおおいらつめ)との恋愛悲話や、『万葉集』に登場する恋に生きた額田王(ぬかたのおおきみ)、在原業平(ありわらのなりひら)が主人公とされる恋の物語『伊勢物語』等、愛媛の県名「愛」にちなんで、古代文学に登場する様々な「愛」(「恋愛」、「愛執」、「家族愛」等)のカタチを取り上げます。

また、当館の伊井春樹名誉館長が、昭和40年代に愛媛新聞連載「愛媛の文学資料」(全123回)にて、県内に所在する古代文学資料の名品を紹介しており、本展ではその中から、鎌倉時代や室町時代に書写された『古今和歌集』や『源氏物語』等を展示することで、豊富で幅広く継承された愛媛県内の古典籍の世界を紹介します。

ANCIENT LOVE STORIES 様々な愛のカタチ



純愛から禁断の恋愛まで(『源氏物語』今治市河野美術館蔵、鎌倉時代写)



男女の恋から親子愛や家族愛まで(『万葉集』当館蔵、江戸時代刊)



男と女が入れ替わる愛と苦悩(『とりかへばや物語』大洲市立図書館蔵、江戸時代写)



恋愛の歌物語がカルタに(『伊勢物語歌留多』愛媛大学図書館蔵、江戸時代作)

関連講座

会場 多目的ホール  
定員80名(申込み先着順)

2/23(祝)

古代文学と伊予国  
木梨軽皇子・額田王・在原業平等の恋愛ドラマ  
13:30～15:00



講師 大本 敬久  
(当館学芸員)

3/19(土)

源氏物語の栄華と終焉②  
柏木から女三宮への文を源氏は見つけてしまう  
—事件の破局的展開へ—  
13:30～15:00



講師 伊井 春樹  
(当館名誉館長)

会期中 [土][日][祝]

ワークショップ  
文香をつくらう  
▶参加費:200円  
10:00～11:30  
13:00～15:30



## 愛媛県歴史文化博物館

MUSEUM of EHIME HISTORY and CULTURE  
〒797-8511 西予市宇和町卯之町 4-11-2 0894-62-6222 i-rekihaku.ne.jp  
管理運営・指定管理者 いよてつ総合企画

〔後援〕  
愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山拠点放送局・  
南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・  
愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・  
西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいの

〔感染症に注意〕  
・マスク着用の上ご入場ください。  
・37.5度以上の発熱がある場合は入場をご遠慮ください。  
・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、  
予定や内容に変更が生じる場合があります。  
・ご来館時には、当館HPなどにより最新の情報をご確認ください。

